

## 第5・6学年 外国語科学習指導案

- 1 主 題 様々な国や文化の中で生きている人を知ろう
- 2 教 材 名 If the world were a village of 100 people. (世界がもし100人の村だったら)
- 3 目 標 ・ 様々な国や文化の中で生きている人と理解し合おうとする態度を育てる。  
 ・ 心に残ったキーワードを選び、英語で発表することができる。
- 4 人権教育の内容 差別と人権問題についての学習2-(2)-ア
- 5 展 開

	学習活動	指導上の留意点	評価
導入	1 挨拶をする。  2 「世界がもし100人の村だったら」クイズをする。	○ 全体に挨拶をし、天気や日付、曜日を聞く。  ○ 世界を100人の村に縮めると、子どもは何人でしょう？ 男女比はどれくらいでしょう？ 何人の人が字を読めるでしょう？ (質問にできるだけ、英語で答えるように促す。)	
展開	3 「世界がもし100人の村だったら」を見聞きする。  4 「あっていい違い」と「あってはいけない違い」に分類する。  5 メールに込められた思いや、世界の人々が幸せに暮らしていくためには、どんな考え方が必要かワークシートにまとめる。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ ALT の範読と教師の翻訳を交互に聞かせる。</li> <li>・ 電子黒板で写真やイラストを提示し、状況を想像しやすくする。</li> <li>・ イラストのキーワードを英語で復唱させる。(GENDER・AGE など)</li> <li>・ 黒板にイラストを貼り、分類しやすくする。</li> <li>・ 分類した理由を聞く。</li> <li>・ 考えたことを発表させるとともに、心に残ったイラストのキーワードを英語で発表させる。(グループ→全体)</li> <li>・ 世界的な視点や自分自身の生活をふり返りながら、考えを書かせる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 積極的に音読活動に取り組んでいる。(観察)</li> <li>・ 興味をもったキーワードをグループや全体の場で発表することができる。(発表・ワークシート)</li> </ul>
まとめ	6 ふり返りをする。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 授業全体をふり返り、友だちの発表で心に残ったことがあれば書くよう促す。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 授業をふり返り感想を書いている。(発表・ワークシート)</li> </ul>

ワークシート

If the world were a village of 100 people. 世界がもし 100 人の村だったら

名前 \_\_\_\_\_

1 「世界がもし 100 人の村だったら」を聞いて、何を考えましたか

2 世界中の人々が幸せに暮らしていくには、どんな考え方が必要でしょうか

3 授業を振り返って

- ・ 自分の考えをもつことができた。 ( 5 4 3 2 1 )
- ・ 今日の授業で新しい気づきがあった。 ( 5 4 3 2 1 )
- ・ 友だちの考えに納得することができた。 ( 5 4 3 2 1 )

感想をまとめましょう